

# 農林漁業バイオ燃料法案の概要

## 背景

農林水産物の需要の低迷  
休耕地、耕作放棄地の拡大による食料  
生産能力の低下  
原油価格の高騰

など

## 必要性

「バイオマス・ニッポン総合戦略」  
バイオマスを輸送用燃料として利用してい  
くことを明記  
国産バイオ燃料の生産拡大工程表  
2030年ごろまでに大幅な生産拡大を図る

## 課題

原料の供給が不安定かつ生産コストが  
極めて高い  
原料の収集・輸送コストが高い  
バイオ燃料の製造コストが高い  
これらの研究開発が途上

バイオ燃料(エタノール、BDF、木質ペ  
レット等)の生産は現状では極めて小  
規模

バイオエタノール生産量30KL  
(H19.3現在)

## 法案

### 【目的】

農林水産業から発生、生産されるバイオマスの  
バイオ燃料向け利用を通じた、農林漁業の持続的  
かつ健全な発展及びエネルギー供給源の多様化

### 【概要】

- ・食料・飼料の安定供給への配慮
- ・地球温暖化対策との調和

国が基本方針を作成

- ・促進に関する意義及び基本的方向等について記載

基本方針に基づき作成された計画を国が認定

- ・農林漁業者等とバイオ燃料製造事業者が共同で原料  
生産と燃料製造に取り組む計画
- ・バイオ燃料の製造の効率化に向けた研究開発に取り  
組む計画

認定された取組を国が支援

- ・農林漁業者に対する改良資金等の特例
- ・バイオ燃料製造業者に対する固定資産税の減免
- ・中小企業投資育成株式会社の業務特例
- ・産業廃棄物処理事業振興財団の業務特例
- ・新品種の育成に対する登録料等の減免

農林漁業の持続的な発展の観点から農林水産省  
エネルギー供給源の多様化の観点から経済産業省  
廃棄物であるバイオマスの適正処理の観点から環境省  
の三省が共同で取り組みを推進

## 法案の効果

農林水産業におけるバイオ  
マスの新たなニーズの創出

休耕地、耕作放棄地におけ  
る資源作物の作付けによる  
農地の保全と食料生産力の  
増大

農林漁業者の所得確保と経  
営の安定

バイオ燃料の生産拡大による  
エネルギー源の多様化及び地  
域活性化

農林漁業に係る資源の有効  
活用と地球温暖化の防止